

いちご一会とちぎ国体 冬季大会

スケート競技会・アイスホッケー競技会 開始式・表彰式

新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局

令和3(2021)年12月

目 次

1	はじめに.....	1
2	目的.....	1
3	対象.....	1
4	参加者において遵守すべき事項.....	1
5	実行委員会において実施すべき事項.....	3
6	体調不良者発生時の対応.....	5
	様式1 「体調管理チェックシート」	7
	様式2 「体調管理チェックシート（総括表）」	8
	様式3 「新型コロナウイルス感染症発症状況報告書」	9

1 はじめに

本ガイドラインは、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（日本スポーツ協会・日本パラスポーツ協会）や「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」（日本スポーツ協会）、各業界団体が定めるガイドライン、「新型コロナウイルス感染症対策に係る栃木県の基本的対応方針」等を参考に作成したものである。

2 目的

本ガイドラインは、第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）スケート競技会・アイスホッケー競技会開始式・表彰式（以下「開始式・表彰式」という。）の開催に当たって、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、参加者において遵守すべき事項や、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）において実施すべき事項を取りまとめたものである。

なお、本ガイドラインは、現時点での新型コロナウイルス感染症の感染状況に基づいて取りまとめたものであり、今後の感染拡大等の状況に応じて随時改定を行うものとする。

3 対象

開始式・表彰式に参加する次の者を対象とする。

- ・ 選手団（選手・監督等）
- ・ 大会役員
- ・ 競技会役員
- ・ 招待者
- ・ 式典出演者
- ・ 報道員
- ・ 視察員
- ・ 施設管理者
- ・ 式典業務従事者（式典補助員、おもてなし・物販業務従事者、式典運營業務受託者等）

4 参加者において遵守すべき事項

(1) 手洗い及び手指消毒の励行

こまめに手を洗い、手指消毒を行うこと。また、手洗い後に手を拭くためのマイタオル等を持参すること。

(2) マスク着用の徹底

原則としてマスクを着用すること。ただし、以下の場合を除く。

ア 式典出演者が演技、演奏において着用できない場合

イ 手話通訳等、口元を隠すと支障がある場合

ウ マスクの着用が難しい参加者が実行委員会にその旨を申し出た場合（申し出を受けた実行委員会は、個別に入場の可否を判断する）。

(3) 大声の自粛

式典会場において大声での会話は自粛すること。

(4) 健康調査の実施

ア 体調等の記録

開始式・表彰式に参加する日（栃木県以外の都道府県から参加する者は来県日とする。）の14日前から開始式・表彰式に参加する日までの間、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY（グローバルセ

ーフティ)」又は体調管理チェックシート（様式1）（以下「健康管理アプリ等」という。）を使用して、起床時体温、健康状態及び行動歴を毎日記録すること。

また、開始式・表彰式又は競技会参加最終日の翌日から14日間、自主的に起床時体温、健康状態及び行動歴を毎日記録すること（様式の指定なし）。

イ PCR検査の受検

参加者は原則、開始式・表彰式参加日前72時間以内に採取した検体を用いて、新型コロナウイルス感染症の核酸検出検査（PCR法等。以下「PCR検査」という。）を必ず受検し、その結果を健康管理アプリに登録すること。健康管理アプリを利用できない参加者は、体調管理チェックシートに記録の上、検査結果を提出すること。

ウ その他

参加者は、罹患時の重症化リスクを軽減する効果が見込まれるため、大会参加日14日前までのワクチンを接種するとともに、厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」及び「栃木県新型コロナ対策パーソナルサポート」を活用することが望ましい。

(5) 入場時の対応

ア 検温

非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を受けること。

イ 体調等の確認

実行委員会へ健康管理アプリを提示又は体調管理チェックシート（様式1）を提出すること。代表受付を行う場合は、代表者が健康管理アプリにより全員の健康状態等を確認した上で、受付時に提示すること。

また、体調管理チェックシート（様式1）により健康状態等の記録を行う者がいる場合は、当該体調管理チェックシートに体調管理チェックシート総括表（様式2）を添付し、実行委員会へ提出すること。

ウ 入場の可否

ア及びイにより、開始式・表彰式参加日の14日前以降に体調不良者又は濃厚接触者等に該当した経過があることが確認された場合及び健康管理アプリ等に記録漏れ等の不備がある場合は入場できない。

ただし、別に定める「いちご一会とちぎ国体冬季大会における参加条件」を満たす場合はこの限りではない。

エ 定義

(ア) 体調不良者とは、次のいずれかに該当する者をいう。

- a 発熱している者（37.5℃以上）
- b 次のいずれかの新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる症状がある者
 - ・ 喉の痛み、咳、痰、鼻水、鼻づまりなど風邪の症状
 - ・ 頭痛、だるさ（倦怠感）
 - ・ 息苦しさ
 - ・ 体が重い、疲れやすい
 - ・ 味覚異常、嗅覚異常

(イ) 濃厚接触者等とは、次のいずれかに該当する者をいう。

- a 保健所の調査において新型コロナウイルス感染症感染者（以下「感染者」という。）の濃厚接触者と判断された者
- b 同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる者

- c 開始式・表彰式参加日前 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある者
- d 開始式・表彰式参加日前 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある者又は当該国、地域等の在住者との濃厚接触がある場合

5 実行委員会において実施すべき事項

(1) 会場

ア 全般

(ア) 手指衛生の励行

- a 出入口、受付、控室など、随所に手指用のアルコール消毒液を設置し、常時、手指の消毒が可能な環境を整える。
- b 手洗い場には、石鹸（ポンプ式が望ましい）を用意するとともに、手洗い啓発ポスター等を掲示し、こまめな手洗いを促す。

(イ) マスク着用の徹底

マスク着用の掲示や着用を促すアナウンスを随時行うとともに、会場を巡回してマスク未着用の者には個別に着用を促す。

(ウ) 3密の回避

- a 人と人との接触を可能な限り避け身体的距離（できるだけ 2 m、最低 1 m）を確保できる対策を講じる。
- b 選手団と選手団以外の参加者との動線を分け、立入禁止の掲示などで、両者が交わることがないようにゾーニングを行う。
- c 入場時間・退場時間を設定し、参加者の属性やエリアごとに時間差を持たせるなどの工夫をする。
- d 受付、シャトルバス乗り場、トイレなど、人が並ぶ可能性がある場所では、目印の設置や実行委員会担当者による呼びかけなどにより、可能な限り身体的距離を確保するための対策を講じる。
- e 各控室などの個室については、窓の開放及び換気扇等の利用により、定期的（目安：毎時 2 回）な換気を実施する。

(エ) 施設内の消毒

不特定多数の者が触れると考えられる場所（手すり、ドアノブ、水洗トイレのレバー、テーブル、椅子等ウイルスが付着する可能性のある場所）については、こまめに消毒する。

(オ) 感染防止対策責任者の配置

会場ごとに、感染症対策の確実な実施を促すほか、感染者が発生した際の対応に関して総合的な窓口となる感染防止対策責任者を配置する。

イ 受付

- (ア) 人と人が対面する場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置する。設置できない場合、担当者はマスクのほかフェイスシールド等を着用する。
- (イ) 大声を出さないように、案内表示の掲示やハンドマイク等を活用する。
- (ウ) 参加者の検温、健康管理アプリ等及び PCR 検査結果の確認を行う。

ウ 会場内

- (ア) 座席配置については、式典参加区分ごとにエリアを分け、ゾーニングを行うとともに、最低 1 m の身体的距離を確保する。
- (イ) 舞台から客席最前列の距離は水平距離で最低 2 m 以上確保する。

- (ウ) ステージでの演奏について、すべての演奏者は十分な間隔（最低1m）を確保する。また、指揮者は演奏者との距離を2m以上確保するとともに、トランペットやトロンボーンは前方の演奏者との距離を最低でも1.5m（可能な限り2m）確保する。
- (エ) 式典の前後において、感染拡大防止のためのアナウンスを行う。

エ 取材エリア

- (ア) 取材は事前申請とし、取材エリアや撮影場所、取材ルールを定め、報道員へ周知する。
- (イ) 取材場所は、アクリル板や目印の設置等で身体的距離を確保する等の対策を講じる。

オ おもてなし・物販

- (ア) おもてなし・物販業務従事者は常時マスクを着用するとともに、運営上支障がある場合を除き、手袋を着用する。
- (イ) 試食や試着は実施しない。
- (ウ) 人と人が対面する場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置する。設置できない場合、業務従事者はマスク、手袋のほかフェイスシールド等を着用する。

(2) 宿泊及び輸送

ア 宿泊

- (ア) 宿泊施設に対し、最新の業種別ガイドライン（「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」（全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟））の遵守を依頼する。
- (イ) 宿泊者に対し、以下の「宿泊に当たっての留意事項」について協力依頼を行う。

【宿泊に当たっての留意事項】

- ① 基本的な感染防止対策の徹底
 - ・ 身体的距離を確保し、従業員や他の宿泊者との接触を避ける。
 - ・ 原則としてマスクを着用する。
 - ・ 定期的に手洗い、手指消毒を行う。
 - ・ 入館時の検温等、感染防止のために行う宿泊施設の指示に従って行動する。
 - ・ 宿泊施設滞在中は、不要不急の外出を控える。
- ② フロント、ロビー、エレベーター等の共有スペース
 - ・ フロントでの手続きは代表者がまとめて行う。
 - ・ ロビーでの待機時、エレベーター利用時等は、分散して3密を避ける。
- ③ 客室
 - ・ 同室者がいる場合は、客室内でもマスクを着用する。
 - ・ 定期的に窓を開けて換気を行う。空調による換気が可能な場合、常時換気を行う。
 - ・ トイレ使用後はフタを閉めてから水洗する。
- ④ 食事会場
 - ・ 会場に入る前に手洗い・手指消毒を行い、食事開始までマスクを着用する。
 - ・ 宿泊施設から着席方法や滞在時間について指示があった場合には、これに従う。
 - ・ 食事中は会話を控える。会話が必要な場合は、食事中であってもマスクを着用する。
- ⑤ 浴室等
 - ・ 浴室、脱衣場及び休憩室では、他の者との身体的距離を確保し、会話を控える。

イ 輸送

- (ア) バス事業者その他の交通事業者に対し、業種別ガイドライン（「バスにおける新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」（日本バス協会）、「タクシーにおける新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」（全国ハイヤー・タクシー協会））の遵守を依頼する。

(イ) バス等利用者に対し、以下の「バス等利用に当たっての留意事項」について協力依頼を行う。

【バス等利用に当たっての留意事項】

- ① 基本的な感染防止対策の徹底
 - ・ 原則としてマスクを着用する。
 - ・ 会話や飲食はできる限り控え、特に大声による会話は行わない。
 - ・ 乗車前に手指を消毒する。
- ② 乗車時及び降車時
 - ・ 乗車待機時は、できる限り身体的距離を確保する。
 - ・ 通路に立ち列ができないよう、順次に乗車又は離席する。
- ③ 乗車中
 - ・ できる限り他の利用者と距離を置いて着席する。
 - ・ 往路・復路で同じ利用者が乗車する場合には、できる限り同じ席に着席する。

6 体調不良者発生時の対応

(1) 体調不良者に対する受診・相談の勧奨

入場時に体調不良者に該当者は、上記4(5)ウの要件に従い入場を不可とし、帰宅又は帰宿を促す。また、最寄りの医療機関又は受診・ワクチン相談センター（以下「医療機関等」という。）への受診又は相談を勧奨し、その結果を実行委員会に報告するよう依頼する。

(2) 入場後の対応

ア 体調不良者用の静養スペースの設置

入場後、体調不良者が生じた場合に対応するため、体調不良者用の静養スペースを設置し、専任スタッフを配置する。体調不良者用の静養スペースは、救護所と別に設置する。なお、会場の都合上、救護所と別に設置することが困難なときは、パーティションにより他の傷病者の利用スペースと区分する等の方法により、感染防止を図る。

イ 体調不良者用の静養スペースでの対応

体調不良者は、体調不良者用の静養スペースにおいて静養させ、必要に応じて飲料、保冷剤、保温剤等の提供を行う。また、症状が落ち着き次第、帰宅又は帰宿を促すとともに、医療機関等への受診又は相談を勧奨し、その結果を実行委員会に報告するよう依頼する。なお、症状が重篤な場合、救急搬送の要請を検討する。

(3) 対応記録及び追跡調査

ア 対応記録

入場時又は入場後に体調不良者を確認したときは、当該体調不良者の氏名、住所、電話番号、所属する選手団等の名称、宿泊先、対応結果等を記録する。

イ 追跡調査

体調不良者が帰宅又は帰宿した後の健康状態、医療機関の受診・相談結果については、選手団等に対し必要な追跡調査を実施し、調査結果を記録する。

ウ 個人情報の保護

対応記録及び追跡調査における個人情報の管理には十分留意し、必要がなくなった時点で速やかに廃棄する。

(4) 帰宅等に当たっての交通手段及び費用負担

帰宅又は帰宿、医療機関等の受診等のために必要な交通手段については、体調不良者本人又は選手団派遣母体等の責任において確保し、これに係る費用を負担する。

(5) 感染者が発生した場合の対応

ア 感染者の対応

感染者は、実行委員会に速やかに検査結果を報告し、保健所の指示により、医療機関への入院、宿泊療養施設への入所又は自宅療養等をする。

イ 選手団等の対応

選手団等は、感染症対応担当者を配置する。感染症対応担当者は、選手団等に所属する者が感染者等に該当する場合、新型コロナウイルス感染症発症状況等報告書（様式3）により、実行委員会へ報告し、保健所が行う接触者調査に協力する。感染者と接触があった者がいる場合には、速やかに実行委員会に報告し、保健所から指示があるまで宿泊施設等で待機及び健康観察を行う。

また、PCR検査を受けることとなった濃厚接触者がいる場合には、検査結果についても実行委員会に報告する。なお、濃厚接触者等が健康観察等を行うための待機場所等については、宿泊・輸送センターがあっせんした宿泊施設とは別に、選手団等の責任において確保し、これに係る費用を負担する。

ウ 実行委員会の対応

感染者が来場していた会場等は、保健所の指示により、消毒作業を行い、個人情報に十分配慮した上で、感染者の発生状況等を大会参加者に周知する。

体調管理チェックシート

本シートは、大会開催に当たり、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動歴を確認することを目的としています。本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のために利用します。また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。なお、本シートは、一定期間保管した後に破棄します。

- ・「式典参加日」に該当する次の式典のうち1つに○印を付けてください。
- ・開始式と表彰式の両方に出席の場合は、それぞれの式典用に作成してください。
- ・大会へ2回目以降参加の場合は、当該参加日及び体調管理チェックシート未提出日の体調、健康状態等を記載してください。

団体等名		電話番号 (携帯電話等)	
------	--	-----------------	--

・開始式 ・表彰式(スケート) ・表彰式(アイスホッケー)

(ふりがな)	
氏名	

		14日前	13日前	12日前	11日前	10日前	9日前	8日前	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	参加日
い)項目	日付(記入してください)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	体温(0.1℃単位で記入してください)	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
該当する項目のみチェック(✓)又は必要事項を記入してください(該当しない項目は空欄のままとしてください)。																
健康状態	症状なし															
	せき、のどの痛み、鼻水など風邪の症状がある															
	頭痛、倦怠感(だるさ)がある															
	息苦しさがある															
	からだが重い、疲れやすい															
	味覚や嗅覚の異常がある															
行動歴	発熱及び上記の各症状を緩和又は改善させるために薬剤を服用した ※1															
	新型コロナウイルス感染症の感染者と濃厚接触がある※2															
	同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる															
	政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある又はこれらの国、地域等への渡航歴がある者若しくは在住者との濃厚接触がある															
該当する場合は国、地域等を記入してください。																

※1 新型コロナウイルス以外の疾患である旨の医師の診断に基づき処方された薬剤は除きます。
 ※2 保健所の調査において新型コロナウイルス感染症感染者の濃厚接触者と判断されたものとします。

(注) 来場初日の場合は、PCR検査の結果も併せて提出してください。

体調管理チェックシート（総括表）

◎団体の代表者は、所属の式典参加者の体調管理チェックシート（様式1）を回収し、記載等を確認してください。その後、本シート（総括表）を作成し、受付時に本シート及び様式1を県実行委員会に提出してください。

都道府県名		団体等名	
-------	--	------	--

代表者	ふりがな		メールアドレス	
	氏名		電話番号 (携帯電話等)	
	住所			

体調管理チェックシート（様式1）の提出枚数	枚
-----------------------	---

当式典参加者の本日及び本日より前14日間の健康状態は次のとおりです。

項目（該当する項目にチェック（✓）を記入してください）		日付（記入してください）
当選手団所属選手等のPCR検査の結果は陰性である。（来場初日のみ記入してください）		
下のいずれの項目にも該当する者がいない。		
37.5℃以上の発熱がある者がいる		
健康状態	「せき、のどの痛み、鼻水など風邪の症状がある」に該当する者がいる	
	「頭痛、倦怠感（だるさ）がある」に該当する者がいる	
	「息苦しさがある」に該当する者がいる	
	「からだが重い、疲れやすい」に該当する者がいる	
	「味覚や嗅覚の異常がある」に該当する者がいる	
	「発熱及び上記の各症状を緩和又は改善させるために薬剤を服用した」に該当する者がいる (新型コロナウイルス以外の疾患である旨の医師の診断に基づき処方された薬剤は除きます)	
行動歴	「新型コロナウイルス感染症感染者と濃厚接触がある」に該当する者がいる	
	「同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる」に該当する者がいる	
	「政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある又はこれらの国、地域等への渡航歴がある者若しくは在住者との濃厚接触がある」に該当する者がいる	

本シートは、大会開催に当たり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動歴を確認することを目的としています。
 本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のために利用します。
 また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。
 なお、本シートは、一定期間保管した後に破棄します。

